

はじめ新報

Vol. 20

【編集・発行】
船田はじめ事務所
〒320-0047
栃木県宇都宮市一の沢1-2-6
TEL 028-666-8735
FAX 028-666-8736
URL <http://www.funada.org/>

平成28年の春を、皆様にはお健やかに迎えられたことと思います。今年も温かいご指導のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

異常気象とCOP21

昨年末から今年1月中旬まで、記録的な暖かい冬が進行していった。しのぎやすい冬で安心して切っていたところ、今度は西日本を中心に大寒波。奄美大島では115年ぶりの雪、沖縄本島でも観測史上初めてのみぞれでした。

いま地球環境は確実に温暖化に向かっていますが、どうも一直線に温暖化に向かうのではないようです。日本の寒波は短時間で済みましたが、アメリカ本土やヨーロッパでは長く寒波が居座り、相当地な犠牲者が出ています。温暖化が進むに連れ、寒暖の差がどんどん

激しくなり、豪雨と干ばつも場所により激しくなっています。

昨年11月、まだ大規模テロの悪夢から冷めやらぬパリにおいて、気候変動枠組み条約・締約国会議、いわゆるCOP21が開催されました。二酸化炭素をはじめとする温暖化ガスの発生について、先進国も新興国も、途上国も分け隔てなく、将来の削減率を示すことが出来ました。それまでの先進国と途上国がいがみ合っていた状況から、大きく転換したのです。

合意を取り付けるまでに多くの時間がかかりましたが、今からでも決して遅くはありません。問題は加盟各国が宣言した数字を、どこまで誠実に守るかが重要です。昨今の、世界各地で起こっている異常続きの天候が、この試みを後押ししてくれることは間違いありません。

我々がやるべきことは、各国の異常気象の情報共有すること、に、それらを恐怖と捉えるのではなく、如何にしたらそれらの発生を防げるのかと、真剣に考えることではないでしょうか。



台風18号による宇都宮市内の被災現場を見て回りました。人家の被害救済はもちろんですが、農家の被害補償、河川の堤防復旧を急がなければなりません。

電力システム改革本番に

私は数年前から、自民党電力システムに関する委員長の仕事をしてきました。電力の広域運用、発電と送配電事業の分離、そして小売

電力の自由化です。特に自由化についてはこの4月から制度開始となります。ご家庭の皆さんが自由に電力会社を選べるようになります。

電気とガスのセット販売、電気と携帯電話のセット契約、再生可能エネルギーから生まれる電気だけ買うということも出来ます。選択の多様化とともに、競争のメリットにより、電気料金の低減にもつながります。もちろん電気の安定供給は忘れてはなりません。生活の豊かさにつなげて参ります。

消費者被害の撲滅

また私は自民党消費者問題調査会長もつとめております。オレオレ詐欺や振り込め詐欺など、高齢者をターゲットにした巧妙な詐欺事件が後を絶ちません。消費生活相談員や民生委員の皆様などと地域の「見守り隊」を組織化する法律を作りました。

またメニュー偽装を防ぐための食品表示の適正化や、TPP合意を受けての国内農業振興のため、加工農産物の原料原産地表示の拡充などに鋭意取り組んでいます。消費者が被害を受けることなく、安心して消費活動を行うことによって、アベノミクスを支える消費の拡大につなげて参ります。

憲法改正に向けての再始動

昨年は衆議院憲法審査会を舞台に、当時議論していた平和安全法の憲法解釈が議論となり、国会審議が混乱しました。そのため憲法改正の歩みがストップしていましたが、この度私も自民党憲法改正本部長代行に復帰して、その活動を再開しまし

た。

安倍総理は時代の変化に対応した憲法改正について、国会答弁の中で積極的な発言を行っています。心強いことですが、この夏の参議院選挙で改憲勢力が3分の2を占めるかどうかは分かりません。私は野党の一部も含めた幅広い合意を得て、国民投票も見据えた着実な改正を目指して参ります。

具体的な改正項目としては、まず9条が狙上に載りますが、国論を二分している状況では慎重に扱わなければなりません。これまでの各党の考えをまとめると、環境権をはじめとする新しい人権の追加、財政規律条項の追加、緊急事態条項の追加などが、共通事項として浮上してきます。特に緊急事態では、国会議員の任期に特例を設けて、いざという時にも国会がきちんと機能することを目指さなければなりません。

複眼思考が求められる政治と外交

昨年11月にはパリで大規模なテロが「イスラム国」によって引き起こされ、世界を震撼させました。アメリカをはじめとする有志連合は、シリアにおける彼らの拠点を空爆して、その勢力を削ぐようとしています。しかしこれは対症療法であり、退治出来たとしても、第二、第三の「イスラム国」が発生する可能性があります。

「イスラム国」が生まれてきた根本原因を治すことが求められますが、それは宗教や民族の対立、貧困や偏見の蓄積など、とても根の深いものです。しかし決して怯むことなく、粘り強く解決していかなければなりません。中東と一定の距離にある日本としては、独自に貢献する道もあるはずですが、日本には古くから、物事を様々な

この度の自民党憲法改正推進本部長の解任についてのコメント

党役員人事におきまして、憲法改正推進本部長を解任されたのは、衆議院憲法審査会における自民党推薦の参考人が、平和安全法整備について憲法違反と指摘された責任を取られたものと理解しています。

その後の平和安全特別委員会での議論が混乱を極めた一因がこのことにあったという点では、今回の人事はやむを得ないものであり、反省をしております。

しかしながら今回の平和安全法整備は、集団的自衛権の一部行使を容認する点において、憲法解釈が許すぎりぎりの線を目指したものであり、参考人質疑のアクシデントがなかったとしても、早晩憲法解釈との整合性を問われる機会は、必ず訪れていたはずですが、

本来は憲法改正によって対応すべきとの指摘は、頭から否定すべきものではなく、改正なしで法整備を優先させたところに、今回の議論のわかりにくさが生じたのではないかと考えます。

いま私が危惧していることは、今回の人事によって憲法改正に向けての政党間の幅広い合意が困難になり、ひいては憲法改正そのものが頓挫してしまうことです。それだけは絶対に避けなければなりません。

憲法改正をライフワークの一つとしている私としては、今回の事態を大変残念に思うが、今後ともその目的達成のために全力を傾注する所存です。

船田 元

角度から見ても行こうとする、多様性や複眼的思考が存在します。キリスト教やイスラム教のような一神教ではなく、八百万の神を持つ神道の影響も大きいと思います。クールジャパンの売り出しも盛んですが、寛容で多様性を認める日本の精神文化も、もっとアピールして活かしていくべきではないでしょうか。

活動報告



上三川町町村合併60周年記念式典に出席致しました。上三川町、本郷村、明治村が合併し、現在の三川町が誕生しました。



選挙権を18歳以上に引き下げる法律が成立したことを受け、昭和女子大の授業でディスカッションを行いました。



東京後援会による「船田はじめ君と未来を語る会」を開いて頂きました。田原総一郎、篠原文也先生をはじめ、多くのご来賓、会員の皆様にお越しをいただき、温かい励ましのお言葉を賜りました。



マンガ「憲法改正ってなあに？」を発行しました。ご興味のある方は事務所までお問い合わせください。無料で配布しております。



桜地区の敬老祝賀会にお招き頂きました。まだまだ皆さんお元気にご活躍されてます。



上三川しらすぎ祭りでお名物黒チャーハンを星野町長と堪能しました。見た目と違いおいしいです。



栃木県隊友会スポーツ・バーベキュー大会に参加しました。参議院議員の上野先生と一緒にたくさんご馳走になりました。



第28回全日本剣道連盟全国大会が開かれました。試技の披露を拝見しましたが、真剣を使うため文字通り真剣そのもの、緊張感漂います。



宇都宮二荒山神社境内にて、宇都宮少年剣道大会が行われました。小中高校生が元気に勝負に挑みました。



栃木県精神衛生協会主催の、第14回栃木こころの絵画・書道展に伺いました。マスコットキャラの「ナイチュウ」と一緒にパチリ。



都市計画道路宇都宮鹿沼線下栗工区、いわゆる下栗街道の4車線化開通式でした。交通渋滞の常習地帯で歩道もない狭い道だったので、市民生活にとって大変プラスになります。



日本善行会栃木支部主催の、チャリティ吹き矢大会に参加しました。初めてにしては上手いと言われ、内心嬉しかったです。



桜地区輪投げ大会に参加しました。思ったより難しく、かなり集中力が必要です。



県庁1階ホワイエにて、赤十字ウインターコンサートが開かれました。盛りだくさんの出演で、大変盛り上がりました。



第11回選挙権年齢に関するプロジェクトチームで、高校3年生の一部が有権者となるため、高校における主権者教育のあり方、学校における政治的中立性の担保について議論しました。



毎年恒例の花房地区の餅つき大会に参加しました。つきたてのおもちはおいしかったです。



VGすずめクリスマス会に参加しました。毎年恒例となっており地域の皆様も大変楽しみにしております。



新国立競技場に地元産の大谷石を活用してほしいと建築家の隈研吾先生に要望しました。隈先生は栃木県にも所縁が多く、作新学院大も隈先生の設計です。



第29回JA年金友の会ゲートボール大会で始球式。練習不足でなかなかまっすぐ行ってくれません。



第18回目の「はじめ倶楽部のつどい」で、俳優の風間杜夫さんの落語とトークで、楽しい時間を過ごしました。満員の会場は笑いが絶えませんでした。



45回政治大学では講師に政治解説者の篠原文也先生をお招きし、対談形式で選挙権年齢18歳引き下げと、主権者教育のあり方などで議論しました。



「船田はじめ君を励ます会」を開催していただきました。13日の金曜日にもかかわらず、多くの方々にお越しいただきました。



LRT議員連盟総会で宇都宮市長、芳賀町長からのプレゼンテーションが行われました。全国からもかなり注目されるプロジェクトです。